あなたの目指す「看護」を見つけましょう！

仕事と生活の両立が難しいと思われる看護の仕事ですが、最近では、勤務時間の長さや時間帯を選べる多様な働き方、育児・介護休暇の充実、病院内の保育所設置など、様々な支援に取り組む病院も増え、育児・介護をしながら仕事を続けられる環境へと変わってきています。

また、急速に進む高齢化を背景に、医療の高度化・専門化が進み、チーム医療の推進や、在宅医療・在宅看護への需要が高まる中、看護職が果たす役割はますます重要となり、その活躍の場も広がってきています。やりがいも、より大きくなっています。

今、看護職が必要とされています。

働きやすい環境で、やりがいのある看護の仕事をあなたもぜひ目指してみませんか？

看護師

看護師の仕事は、入院（入所）している患者さんや、在宅療養中の患者さんの療養を支援すること、診療、治療、検査などが安全かつ効果的に行われるように支援することです。さらに、患者さんや家族の不安を取り除き、心のケアをすることも看護師の大切な仕事です。

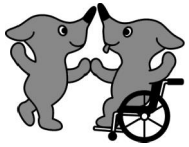
高度化・専門分野化が進む最近の医療現場では、看護ケアの充実と看護の質の向上が求められ、「専門看護師」・「認定看護師」といった資格認定制度があり、看護師としてのキャリアアップを目指すこともできます。看護師が活躍できる場は、病院や診療所などの医療機関のほかに、訪問看護や福祉関連施設などへ広がっています。

【主な活躍の場】病院、診療所、介護老人保健施設、訪問看護ステーション

准看護師

准看護師の仕事は、医師や看護師の指示に従って看護業務を行うことです。

【主な活躍の場】病院、診療所、介護老人保健施設



保健師

保健師の仕事は、地域や職場の健康増進を支援することです。

主に、保健所・保健センターなどの公的機関で勤務することが多く、市町村では、住民に身近なサービスとして、乳幼児健診や母親学級といった母子保健活動を行ったり、予防接種や各種がん検診の企画や実施等、地域住民の健康管理を行います。

保健所では、感染症の調査や結核患者・難病患者の支援、エイズ検査等、様々な専門職種と共に、専門性の高い業務を行っています。企業の健康管理室等に勤務した場合、社員の健康相談やメンタルヘルス対策、健康教育、復職支援や治療と仕事の両立支援等、働きやすい環境を整える役割があります。

【主な活躍の場】市町村（保健センター）、保健所、地域包括支援センター、企業の健康管理室、病院

助産師

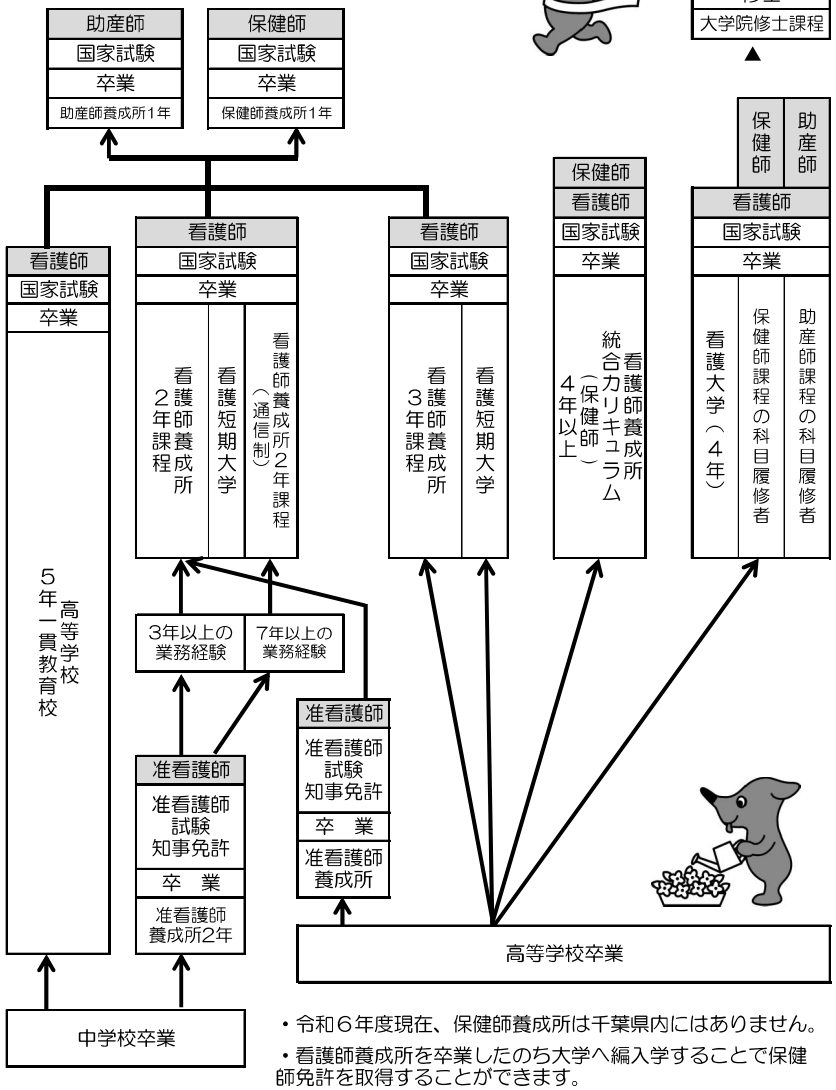
助産師は仕事の性質上、女性だけがなれる専門職です。助産師の仕事は、出産の介助、妊産婦への保健指導やアドバイス、さらには、出産後の身体の回復を助け、自信を持って育児ができるよう支援することです。他にも、不妊治療を行っている夫婦の相談や、思春期・更年期の性に関する相談など、女性の生涯にわたるさまざまな健康相談に応じます。

病院や診療所に勤務する以外に、自分で助産院を開業することも可能です。

【主な活躍の場】病院、診療所、助産院

看護教育制度図

看護職の免許取得までのいろいろな道のり



・令和６年度現在、保健師養成所は千葉県内にはありません。

・看護師養成所を卒業したのち大学へ編入学することで保健師免許を取得することができます。

・令和６年度現在、看護短期大学（３年課程・2年課程）、看護師2年課程（通信制）は千葉県内にはありません。